

統合新中学校開校に向けた保護者説明会（黒田庄地区会場） ネットによる質問 受付一覧

問	質問内容	回答内容
1	R15またはR16には統合校で1クラスとなり、適正規模ではなくなりますが、それでも2拠点になるのはR20のままで、適正規模の学習環境は確保しないということですか？	学校学習環境規模適正化推進計画策定段階では、R15年から調査検討会議を開催し、その後の人口推移や教育制度等を確認しながら統合を行うことを想定していますが、急激な人口減少などの要因により、調査検討会議の前倒しも想定され、結果として統合年度が前倒しとなることも考えられます。
2	こちらのフォームのこと、とてもいいなと思うのですが、みなさんの話を聞きながら入力するのがとても困難です。先にこの旨を教えて欲しかったです。次回があれば検討願います。	事前に質問をメールでも受付していました。入力フォームは、質疑応答時間から説明終了1時間後までとさせていただきますましたが、ご意見いただきましたように、次回から周知方法等を含め検討したいと思います。
3	①ブレハブなど施設の経費を少なくして統合出来ないのか？ ②校区を自由に選択出来る様にすれば？	①統合に必要な少人数教室を確保するための増築校舎であり、他にも必要な経費を積み上げた結果です。設計段階で、コストダウン等を検討し、効果的、効率的な整備となるように努めます。 ②年度により学級数が変動し、教育活動内容（方法）や教員配置が毎年変更となり、安定した学校運営を行えないことから学校の自由選択は行えません。
4	今の説明で、黒田庄のバス、電車通学の生徒は物理的に部活動が出来ません。教育委員会は、生徒の部活動の機会について格差を認めるのですか？	スクールバスについては、下校については授業終了後の時刻と、部活終了時刻の2本を運行する予定としています。また、下校時の通学電車に関しましては比延駅発の電車が16:05と17:45とありますので、部活動の有無に応じてご利用いただけるものと考えています。
5	なぜ意向調査の結果、黒田庄1位42票/27.8%比延2位16票/20.8%、合計保護者58世帯平均24.3%が重視する「通学の安全」を退け、黒田庄9票/6%比延17票/22.1%合計26票平均14.05%と平均でも10%も差がある「施設の安全性」が優先？ 意向調査の結果は反映されていないのでは？	参照されている資料が、意向調査問6の1位だけの項目の比延地区と黒田庄地区の保護者の集計結果だと思われ（ https://www.city.nishiwaki.lg.jp/material/files/group/83/zyunidue.pdf の1ページ目）。意向調査の結果に関しては、全体の1位から5位までを合計した全体集計の結果も参考にしており（ https://www.city.nishiwaki.lg.jp/material/files/group/83/ikoutyosakekka.pdf の3ページ目）、9. 通学路や通学手段が安全であること（全体1位13.4%、比延地区2位12.5%、黒田庄地区1位14.0%）と12. 災害の恐れが少ない安全な環境であること（全体2位11.1%、比延地区1位14.2%、黒田庄地区2位9.4%）の結果の2つを考慮し、施設決定の主な理由の1つ目に、「施設の安全性」と表現し、施設の安全と学校周辺の通学路を含めた安全の2つを重視したことを理由として挙げており、意向調査の結果を参考にされた判断と考えています。
6	通学バスで通う場合、各地区で乗降場所はどのくらい設定されるのか？各生徒の自宅から乗降場所までの時間も配慮のうえ、乗降場所を決定してほしいです。	現時点の想定では、各地区の公民館などを乗降場所として考えていますが、公民館まで距離があるなど個別の理由があるものと想定しています。個別の事案に関しては開校準備委員会で意見を収集した上で検討を行い、乗降場所に関して決定をしていきたいと考えています。
7	JR通学の場合、下校の電車の時刻はひとつしか示されていないが、夏と冬や部活のない日などで下校時刻が異なります。どのように考えておられるのか？	下校時の通学電車に関しましては比延駅発の電車が16:05と17:45になりますので、どちらかの電車を利用していただくことになると想定しています。
8	車で送迎する場合、東中の前の道はとても狭いと聞いたが、親の送迎通学については、どのように考えておられるのか？	保護者の方に送迎していただかなければならないこともあると考えます。少人数であれば校舎裏側の県道294号線側の東門から入り、体育館前での乗降も可能と考えており、教育委員会側で乗降場所の指定をする予定はありません。実際の送迎状況を見ながら、危険と判断した場合は学校や関係機関と協議を行いながら適切に対応します。
9	資料にある開校準備委員会は令和6年度とありますが、何月からですか？	計画では令和6年度中に開催する予定としており、令和7年3月を考えていますが、委員を選出いただく各種団体との調整により開催します。

10	どうして黒中は職員室を広げるのですか？	現状でも黒田庄中学校の職員室の狭さが課題となっており、教員数が増えると更に手狭になることが想定されることから、職員室の拡張を予定しています。
11	次回の説明で修繕費用の詳細を出してください。	<p>一定の財政的な制約がある中、効果的・効率的に教育行政を運営していく必要があることは前提であると考えています。そうした前提のもとで、活用する施設決定の際は、コストの多寡のみを重視したような協議は行っておらず、子どもにとってより良い教育環境を実現するための観点から最適な施設が選定されました。</p> <p>なお、黒田庄中学校の工事内訳は、校舎の外壁改修、体育館・武道館の外壁改修、校舎・体育館の屋上防水の改修、職員室の増築、外構改修が主な工事内容となります。</p> <p>また、東中の工事内訳は、校舎の増築、校舎の一部外壁改修、トイレの改修、職員室の増築、外構改修が主な工事内容ということで算出したものです。</p> <p>統合に当たって、既存校舎を活用するという前提では、どちらも一定の費用が必要となる中、現状を踏まえて必要な改修工事の積上げによる概算費用を想定したうえで、財政的な制約も踏まえると、既存施設改修に係る費用は4.8億円程度が必要となると想定し、提示したものです。</p>
12	意識調査で黒田庄の保護者が重要と感じているのは、通学の安全性です。比延は2位でした。総合で保護者は通学の安全性でした。なぜ、決定の理由が比延地区の1位の施設の安全性なのか？これには表に地区の差が3%を超えるものは編みかけしてあるが地区の差があるものをなぜ選んだのか	意向調査の結果に関しては、全体の1位から5位までを合計した全体集計をも参考にしており、9. 通学路や通学手段が安全であること（全体1位13.4%、比延地区2位12.5%、黒田庄地区1位14.0%）と12. 災害の恐れが少ない安全な環境であること（全体2位11.1%、比延地区1位14.2%、黒田庄地区2位9.4%）の結果の2つを考慮し、施設決定の主な理由の1つ目に、「施設の安全性」と表現し、施設内の安全と学校周辺の通学路を含めた安全の2つを重視したことを理由として挙げており、両地区の1位、2位の項目が考慮されていると考えています。
13	バスにかかる時間ですが、Googleで算出というのはいかがなものでしょうか？実際にかかる時間が知りたいです。子どもの生活や家族の負担がとてもかかるのに、卓上の数字を出されていることに不信感があります。	現状ではスクールバスを利用する人数が不透明であり、利用人数によってルートを決めていく必要があると考えられます。ある程度の利用人数やルートが想定された段階で、実際の通学時間などを測定し、詳細を決定していくこととしています。
14	<p>1) どんなバスですか？</p> <p>2) どこが集合場所ですか？</p> <p>3) 自転車置き場は今後設置予定ですか？</p> <p>4) 送迎に対する渋滞が予想されますが、対策は考えられていますか？</p> <p>5) 街灯、歩道を広げるなど設置は考えてますか？</p> <p>開校準備委員会で決める以外の答えをお願いします。</p>	<p>1) マイクロバスを想定していますが、各ルートごとの利用人数を踏まえ車種は選定します。</p> <p>2) 各町の公民館などを想定しています。</p> <p>3) 自転車の利用人数と集合場所の状況を調査したうえで、開校準備委員会でのご意見も踏まえ、設置の必要性を検討します。</p> <p>4) 問8の回答をご覧ください。</p> <p>5) 街灯が少ないなどの対応については、関係機関と協議を行い適切な対応に努めます。また、他に危険な場所などは、開校準備委員会の中でご意見をいただき、そのご意見を基に関係機関と協議を行い適切な対応に努めます。</p>

15	<p>東中に決定となった理由について。</p> <p>適正な学校規模とは、統合初期？統合再検討までの全期間において、適正と判断されるべきです。今ある施設でプレハブ増築が必要というのは適正な学校規模と言うには当てはまりません。黒中の施設は増築のお金をかける必要がありません。なのになぜ東中なのでしょう？</p>	<p>もともと西脇東中学校は1学年2学級の合計6クラス想定で建築されており、統合後の学校規模として想定される6クラス約240人が生活する学校として適正な規模と考えられます。将来の人口減少を考えても、今以上に生徒数が増えないことを考えると、西脇東中学校の規模が将来にわたっても適正と考えています。</p> <p>現状で施設面積が不足していること（施設が小さいこと）、現状や将来の状態で施設面積が過大であること（施設が大きいこと）、これらを比較して、子どもにとってより良い教育環境を実現するための観点から決定されました。</p> <p>また、増築校舎は、新たな教育の形としてできた少人数教育のためのスペースを確保するものであり、現状の施設規模を著しく増加させる計画ではありません。</p>
16	<p>東中に決定となった理由について。</p> <p>黒中は災害時の避難所となっています。</p> <p>安全性が低いとは考えられません。</p> <p>なのに、なぜそこが大きな理由として取り上げられているのでしょうか？納得できません。</p>	<p>決定理由の中でも述べている通り、「両校ともに学校敷地内は安全であることが確認されているが、意向調査の結果で示されているように、より安全性を重視するのであれば、ハザードマップ上の災害発生の恐れがある区域から離れた立地にある西脇東中学校の方が、通学等で使用する学校周辺も含めて、より安全・安心な環境と考えられること。」となっているように、より安全な学校はどちらかという観点から学校周辺の災害発生も考慮され、決定理由となりました。黒田庄中学校の安全性が低いと示したものではありません。</p>
17	<p>令和9年度から休日の部活動が地域クラブ活動になるとなっているが、大会などへの出場はなくなるということですか？ただ単に練習するだけで試合等もないのであればモチベーションが上がらないと思いますが…</p>	<p>地域クラブ活動は、生徒の多様なニーズに合わせた活動を目的としているため、必ずしも大会やコンクールへの出場を目指す活動に限定はしない予定です。</p> <p>平日の学校部活動と休日の地域クラブ活動が併存している場合には、中学生の思いを大事にしながら、大会などへの出場についても、地域クラブや学校と情報共有しながら進めたいと考えています。</p> <p>なお、平日の学校部活動で大会に出場する場合には、休日の地域クラブ活動は合同練習などとしての場となりますが、ご理解をお願いします。</p>
18	<p>部活動の地域移行について、R7年度から実証事業（モデル事業）が始まるようですが、その事業の内容を具体的に教えてください。具体的に知ること、先のイメージをつかみたいです。（どこの中学のどの部活がモデルになるのかも知りたいです）</p>	<p>現在、実証事業（モデル事業）の調整を進めているところですが、中学校にある運動部活動のうち、2種目（陸上・剣道）で、休日は、地域の指導者が「地域クラブ」として指導することを予定しています。</p> <p>平日の活動については、今まで通り、学校部活動として学校で活動することを予定しています。</p> <p>また、大会出場についても、今まで通り、中学校体育連盟の大会等へ出場することを予定しています。</p> <p>現時点においては、基本方針案の段階ですので活動時間や費用負担等の詳細についてお示しすることが難しいですが、今後、時機を見て説明会の開催や市広報等で周知する予定です。</p>

19	多くの人数が移動することで生徒、保護者、またそれに関わる人々の安全面でのリスク、心理的・身体的・時間的負担について、考えられた案でない。送迎が必要な場合多くの人数の親に負担が生まれ、集合が必要な手段を利用する場合、睡眠時間などが削られます。少ない規模が移動する方がいき届いたケアが可能。なのになぜこの決定？	ご意見については理解できますが、西脇東中学校と黒田庄中学校のどちらかの施設を用いるという前提の中で、子どものより良い教育環境を実現するという観点から考えて出した結論になります。
20	統合校で令和15年に入学する学年は38人、35人学級になっても転出等があれば1クラスになる。以後も1クラスが続き、2拠点化の令和20年まで5年間は1学年2クラス以上の適正規模の学習環境を確保するつもりが無いということですか？	学校学習環境規模適正化推進計画では、1学年1学級となっている中学校、またその規模となる可能性がある中学校を統合の対象とすることとしています。計画内では令和15年に調査検討会議開催と記載がありますが、当初の計画より早期に計画の適正規模の方針に示した基準を満たさないことが判明した場合、計画を繰り上げ、調査検討会議を前倒して開催することとしており、協議の結果、統合を前倒することも想定されます。
21	2拠点化についてR15検討会議R20統合ではそれまでに統合校は統合目的である学年2クラスの適正規模ではなくなっている。先延ばししないですぐに検討会議を始め、適正規模を維持できるようにするべきでは？	
22	令和9年?19年まで11年間だけの学校、しかも15年には学習環境適正規模とされる1学年2クラスではなくなる可能性が高く、適正規模6年、非適正規模で5年と、ほぼ半分の期間は統合の目的を果たせてないが、今回の統合は果たして有意義なのか疑問。	
23	2学級確保のため黒中と東中を統合しても、どうせしばらくすると1学級になる。これでは意味が無く、計画を大きく見直す必要があるのでは？	
24	本日の話を聞いて東中学校の校舎の増設や建物の塗り替え等に4.8億円必要となっていたが、増設等の必要がない黒田庄中学校がなぜ東中と同程度の修繕費が必要となるのかよくわからない。黒田庄中学校において必要不要な修繕を精査して行えば、東中よりもかなり低コストになるのではないかと？	問11の回答を参照ください。
25	どの段階から住民と食い違っているのか 1、統合が必要な理由の説明 2、どちらの中学をどのような根拠（数字データが必要）と理由で決定したのか これが主題だと思うのに、説明が不足。説明会に一般教育論は必要最低限に。	①統合が必要な理由は、冒頭説明した西脇市が実現したい教育環境に対して生徒数が少なくなっているため、統合を行い生徒を一定数確保したいという理由です。 ②決定理由に関しましては、前回の説明会で説明を行い、今回は主に開校に向けた説明を行いました。決定理由に関しまして、説明動画を市HP (https://www.city.nishiwaki.lg.jp/kakukanogonai/kyouikuiinkai/kyoikusouzoubu/gakushuukankyou/katuyoshisetsukettei/28785.html)に掲載していますので、そちらをご覧ください。
26	どちらに決まっても、黒中はどうして人数の少ない学校に？、東中はきれいな校舎があるのにどうして古い学校に？と不満が出る 統合には反対ですが、どうしてもなら。 いい提案があった。 11年後の3中学統合まで3中学頑張って、11年後に新しい学校にみんなです。	学校学習環境規模適正化（統合）の取組みにあっては、学校学習環境規模適正化推進検討会議（審議会）の中で子どもの良好な教育環境について十分に議論を行った上で導き出されたものです。 統合しないで現状を維持した場合や早期2校化で生徒数を一定数確保した場合の比較など、あらゆるパターンを考慮した上で、原案が最適なものとして、答申をいただいています。
27	西中も含めた統合は令和20年とかなり先延ばしで、それまでに東中と黒中が生徒減少で困るから先に統合するとのことだが、状況を見通せないと言って様子見してはいつまでも決められない。土地選定・取得、校舎設計・建築に時間がかかる言うなら、なおさら早く二拠点化に向けて動き出すべき。	この答申に沿って統合計画を策定しており、計画に沿った統合によって生徒数を一定数確保することが最適な選択だと考えています。